

第68回 東海高等学校総合体育大会 卓球競技

1. 主催 東海高等学校体育連盟 愛知・静岡・岐阜・三重県各県教育委員会 東海卓球連盟
2. 後援 (公財) 三重県スポーツ協会
3. 主管 三重県高等学校体育連盟卓球専門部 三重県卓球協会
4. 期日 代表者会議 令和3年6月19日(土) 8:15～(本館第1会議室)
 監督会議 令和3年6月19日(土) 9:00～(サブ体育館)
 競技 令和3年6月19日(土)～20日(日) 2日間
5. 会場 三重交通Gスポーツの杜 伊勢(三重県営総合競技場体育館)
 〒516-0023 伊勢市宇治館町510番地 TEL 0596-22-0188
6. 競技種目 男子学校対抗、女子学校対抗、男子ダブルス、女子ダブルス、男子シングルス、女子シングルス

7. 競技日程

6月19日(土)	学校対抗 男女トーナメント1回戦 ダブルス 男女トーナメント決勝まで シングルス 男女トーナメント決勝まで	10:15～
6月20日(日)	学校対抗 男女トーナメント決勝まで	9:00～

8. 競技規定
- (1) 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
 - (2) 競技用ユニフォームは明らかに異なった色のものを2着以上用意すること。
 背中には(公財)日本卓球協会発行の今年度のゼッケンをつけること。
 - (3) 監督は今年度の役職者章をつけること。
 - (4) 部旗の掲示は200cm×150cm内のものを1校1枚とする。
 - (5) 男女とも学校対抗の部に出場する場合は、それぞれ別の監督を申込用紙に記入すること。
 監督は監督会議に出席し、大会期間を通じて変更なく試合のベンチに入ること。
 - (6) 個人戦のアドバイザーのベンチ入りについて
 アドバイザーの資格は、大会申し込み時にエントリーされた監督・選手に限る。
 - (7) タイムアウト制は、学校対抗1回戦から採用する。
 個人戦(ダブルス・シングルス)においては採用しない。
 - (8) その他については(公財)全国高体連卓球専門部の規定に準ずる。

9. 競技方法
- (1) 全種目11本5ゲームスマッチのトーナメント方式とする。
 - (2) 学校対抗については下記のとおりとする。
 - ア 登録選手は4～7名とし、外国人留学生(永住権を有する者、外国籍選手を除く。以下同じ。)は2名以内とする。
 - イ 帯同審判は1名以内とする。
 - ウ 試合順序は次のとおりとする

順序	1	2	3	4	5
種目	S	S	D	S	S

3番のD(ダブルス)は1番、2番のS(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。なお、シングルスは全て異なる選手とする。

- エ 外国人留学生は1試合につき1名が1度のみ(S・Dを問わず)出場できる。
- オ 勝敗は、3試合先取で決する。
- カ 試合は、2コートを使用する。

10. 使用球 Nittaku(日本卓球)、VICTAS VP40+、Butterfly(タマス)R40+のプラスチック製40mmホワイトボールを使用

- ア 無観客試合とする。
ただし、引率責任者、監督、その他事前に申請し許可を受けた卓球役員関係者については、会場内への入場を可能とする。
- イ 受付にて検温を実施する。体調管理チェックシートを提出すること。
- ウ 会場入口に設置の消毒液による消毒を入場、試合前後だけでなく随時励行すること。
- エ 開会式や表彰式、閉会式は行わず、必要な連絡等は、マイク放送等で行う。
- オ 試合球は1試合ごとに新しいものと交換するものとする。
- カ 競技中の選手以外は、会場内全員のマスク着用を必須とする。
- キ 下記のことは控えること。
- ・試合前後の選手同士、あるいは審判との握手
 - ・試合前のラケット交換（互いに見せ合うだけにとどめる）
 - ・卓球台上や卓球シューズの裏を手で拭くこと、タオル共用、飲料回し飲み
 - ・会場内での大きな声での会話や、声援（応援は拍手のみ）
 - ・観客席で席を詰めての隣同士での着席、前列着席者の真後ろの席の利用
- ク 新型コロナウイルス感染症対策により、上記の内容に変更が生じる場合もある。